



出雲総合芸術文化祭

バラエティに富んだ、数々の舞台芸術や伝統芸能などの優れた芸術文化に触れる機会を、年間を通じて提供します。

出雲市文化環境部 文化スポーツ課 (☎ 21-6514)
 (財)出雲市教育文化振興財団芸術文化事業部(出雲交流会館) (☎ 21-7580)

出雲市民会館

ミュージカル

「葉っぱのフレディーのいのちの旅」

チケット
好評
発売中

- ◆と き/8月6日(月) 18:30開演(18:00開場)
- ◆内 容/百歳の現役医師、日野原重明氏企画、原案の「いのち」をテーマにしたファミリーミュージカル。
- ◆出 演/宝田明(ほかジュニアキャスト)
- ◆入場料(全席指定、税込み)/
一般4,000円(当日4,500円)、
高校生以下2,000円(当日2,500円)
- ◆プレイガイド/出雲市民会館、
ビッグハート出雲、大社文化プレイスうらら館、平田文化館、
ササノオホール、イオン出雲店、ゆめタウン出雲、ゆめタウン斐川、
ラビタ本店、ローソンチケット<Lコード68942>ほか
- 3歳以下のお子様の入場はできません。託児室をご利用ください。[無料7/23(月)までに要予約]
- ◆おたずね・託児の申込み/出雲交流会館 TEL 21-7580



大社文化プレイスうらら館

第23回出雲阿国歌舞伎 松竹大歌舞伎 近松座公演

チケット
好評
発売中

- ◆と き/7月24日(火)
- ◆演 目/「お目見得御挨拶」
「夕霧名残の正月」「首根崎心中」
- ◆入場料(全席指定、税込み)/9,000円
- ◆プレイガイド/大社文化プレイスうらら館、出雲市民会館、ビッグハート出雲、
平田文化館、ササノオホール、イオン出雲店、ゆめタウン出雲、ゆめタウン斐川、
ラビタ本店、ローソンチケット<Lコード68437>ほか
- 就学前のお子様の入場はできません。託児室をご利用ください。[無料7/9(月)までに要予約]
- ◆おたずね・託児の申込み/出雲交流会館 TEL 21-7580



出雲市民会館

出雲フィルハーモニー交響楽団 第16回定期演奏会

チケット
5/19(土)
発売

- ◆と き/7月16日(月・祝)
14:00開演(13:00開場)
- ◆演奏曲/
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番
ベートーヴェン:交響曲第5番(ほか)
- ◆入場料(全席自由、税込み)/一般1,500円(当日1,800円)
ユース500円(当日600円)…小学生~28歳以下の学生
ペア2,500円(前売のみ)
- ◆プレイガイド/出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館
大社文化プレイスうらら館、アツタ楽器、イオン出雲店、ラビタ本店
ローソンチケット<Lコード69514>ほか
- ◆チケットプレゼント/小学生~高校生以下の方を先着200名様ご招待!!
[6月30日(土)締切] ハガキ、FAXまたはメールで、①〒・住所 ②氏名 ③電話
番号 ④学校名・学年を明記の上、「出雲芸術アカデミー事務局 出雲フィルチケ
ットプレゼント係」までお知らせください(1名につきチケット1枚プレゼント)。
- 就学前のお子様の入場はできません。託児室をご利用ください。[無料7/6(金)までに要予約]
- ◆おたずね・託児の申込み/
出雲芸術アカデミー事務局(出雲交流会館内) TEL 21-6371



参加者募集

将棋フェスティバル「第2回里見香奈杯争奪 出雲弥生の森ジュニア将棋大会」

- ジュニア将棋大会とプロ棋士による指導対局を行います!
- ◆と き・と ころ/7月22日(日) 出雲弥生の森博物館 たいけん学習室
プロ棋士による指導対局
- ◆時 間/9:00~12:00(受付8:30~)
- ◆対局料/一般1,000円、高校生以下500円
- ◆申込み/当日先着順で受け付けます(定員40名)
- ◆指導棋士/山崎隆之七段、室谷由紀女流初段
- ◆第2回里見香奈杯争奪 出雲弥生の森ジュニア将棋大会
- ◆時 間/13:15~17:00(受付12:30~)
- ◆対 象/小中学生(定員80名) ◆参加料/500円(当日受付にて)
- ◆部 門/中学生・小学生Aクラス(3級以上)・小学生Bクラス(4級以下)
※段級位は自己申告
- ◆申込締切/7月4日(水)
- ◆申込み・おたずね/里見香奈杯争奪 出雲弥生の森ジュニア将棋大会
実行委員会事務局(出雲交流会館内) TEL 21-7580



平田本陣記念館

長谷川義史絵本原画展 こどもたちGO

- ◆と き/6月2日(土)~9月2日(日)
- ◆入館料/大人500円(400円)
小中高生200円(100円)
※()内は20名以上の団体料金
- ◆休館日/毎週火曜日
- ◆おたずね/平田本陣記念館
TEL 62-5090



「おいちゃんのおいちゃんのおいちゃんのおいちゃん」
 (BL出版)2000©長谷川義史▶

募 集

「第18回わたしのうたコンサート」歌詞募集

- ◆募集作品/「ご縁」をテーマにした歌詞。
- ◆応募作品は1人1点とし、未発表のものに限ります。
- ◆応募資格/どなたでもかまいません。
- ◆応募方法/〒住所、氏名、年齢、電話番号、学生の方は学校名・学年
を明記して郵便かFAXにてご応募ください。用紙、歌詞の形式は自由
ですが漢字にはフリガナをつけてください。
- ◆応募締切/7月23日(月)必着
- ◆審査会を設けて入選作品(6作品程度)を選出します。
- ◆表 彰/12月16日(日)に大社文化プレイスうらら館で開催する
「第18回わたしのうたコンサート」で発表・演奏します。
- ◆その他/応募作品は返却しません。
入賞作品の著作権は主催者に帰属します。
- ◆応募先・おたずね/〒693-0002 出雲市今市町北本町2-1-10
出雲交流会館内「わたしのうたコンサート」係
TEL 21-7580 FAX 21-6372

作品展示募集

市役所庁舎 1階東側ギャラリーコーナーへの作品展示募集

市役所庁舎 1階東側には、市民の皆さんの作品の展示スペースを設けています。
このスペースへの芸術文化作品展示を希望する団体を募集します。

- ◆展示期間 / 1カ月(6月～3月までの月初めから月末まで)
- ◆展示スペース / 市役所庁舎 1階東側(縦120cm×横180cmのパネル4枚分)
- ◆準備・片付け / 利用団体で平日の8時30分から17時までに行っていただきます。
※搬入、搬出、展示にかかる経費は利用団体で負担していただきます。
※展示作品に万一破損等が起ころうとも補償は行いません。
※展示希望が多数の場合は、調整させていただきます。
- ◆おたずね / 文化スポーツ課 TEL 21-6514



出雲文化伝承館

「出雲の文人墨客展」

～江戸から昭和 文人・文化人たちの書画～

江戸時代から昭和までの出雲ゆかりの政治家、儒学者、宗教家、漢詩人、歌人、俳人、書家など風流を愛した文人墨客の秀逸な「書画」を展示して、その人物と作品の魅力を紹介します。

- ◆と き / 6月3日(日)～7月8日(日)
- ◆入館料 / 一般600円(高校生以下無料)
- ◆おたずね / 出雲文化伝承館 TEL 21-2460

出演者募集

第10回サウンドフェスタ大心路

8月26日(日)にビッグハート出雲で開催する「第10回サウンドフェスタ大心路」の出演者を募集しています。

- ◆募集対象 / 出雲圏在住・在勤の①または②の方
- ① アコースティック・サウンドを重視したミュージシャン
- ② ストリートパフォーマー

◆募集数 / 10組程度
◆応募方法 / 氏名、住所、電話番号(グループの場合はグループ名と代表者の連絡先)、活動のプロフィールを記載し、写真を添付して、直接または郵送でご応募ください。なお、上記①の方は、オリジナル曲1曲を入れたデモテープ(MD・CD可)も添付してください。(応募書類等はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。)



- ◆募集締切 / 7月15日(日)必着 [7月17日に選考会を開催します]
- ◆申込み・おたずね / サウンドフェスタ実行委員会事務局
〒693-0022 出雲市上塩冶町97-1(ライム内)
TEL 23-6915 FAX 22-5428

出雲市役所 ロビー南東

出雲市役所 ロビーコンサート 第44回

美術作品を展示する市民ギャラリーを設置するとともに、地域で活躍する音楽家の発表の場として、市役所ロビーで毎月第4水曜日の昼休み(12時20分～12時50分)にロビーコンサートを行っています。

- ◆と き / 6月27日(水) ◆入場料 / 無料 ※出演は現在未定
- ◆おたずね・出演の申込み / 出雲芸術アカデミー事務局(出雲交流会館内) TEL 21-6371

市民団体主催 6月の催し

催 事 名	日程・期間	会 場	入場料
出雲吹奏楽団第35回定期演奏会	3日(日)	出雲市民会館大ホール	有 料
初夏山野草展示会	9日(土)～10日(日)	平田文化館	無 料

出雲市市民文化賞

市では、文化、教育、体育及び社会活動分野において、優れた功績を有し、顕著な活動を行っている個人または団体について、【文化活動】・【教育活動】・【体育活動】・【社会活動】の4分野で表彰を行っています。



平成23年度の出雲市市民文化賞は、下記の団体・個人に決定しました。

分 野	受賞者・受賞団体	功績等
文化活動分野	出雲市立 ひかわにしちゅうがっこうがっしょうぶ 斐川西中学校合唱部	毎年、合唱の全国大会へ出場し優秀な成績を収めている。特に、全日本合唱コンクールでは、平成20年から4年連続9度目の全国大会出場を果たし、平成23年度は、平成21年度に続き、全国一となる文部科学大臣賞を受賞した。 また、東北大震災で被害にあった地域を元気づけるため、東日本のミニFM局に録音した歌を送るボランティア活動も行っている。
	なか だ かず お 仲 田 和 夫	昭和48年に平田民芸同好会を設立し、昭和51年には、旧平田市内の15の文化団体に呼びかけ、平田市文化団体協議会(現 雲州平田文化協会)を設立し、現在まで会長として、平田地域の文化を牽引している。
教育活動分野	うち だ よし とみ 打 田 義 富	体験学習農園を開設し、地元の園児・児童を対象に、ぶどう、柿、いちじくなどの果樹園の管理や収穫を通じ、農業の大切さや収穫する喜びを体験させるとともに、郷土の歴史や特産物の歴史について子どもたちに伝えている。 併せて、自宅敷地をミニサッカー場として子供たちに開放するなど、子供の健全育成に寄与している。
体育活動分野	いずも じゅう どう きょう しつ 出 雲 柔 道 教 室	昭和47年に柔道教室を開設し、少年少女の健全育成とともに柔道選手の底辺拡充と選手強化に努める。 平成23年7月少年少女の武道の普及振興に関し、特に顕著な成果を上げた団体として、日本武道協会から少年少女武道優良団体として表彰される。
社会活動分野	えん や すげ さわ ほ ぞん かい 塩 冶 菅 沢 ぼ たる 保 存 会	平成5年に、ホタル減少に危機感を持ち、21世紀に生きる子供たちに、ホタルの飛び交う小川を残そうと活動を始める。 以降、養殖技術の習得やホタル川を整備するなど、ホタルの保護・増殖に努めるとともに、周辺の清掃活動、ホタル観賞会開催、小学校での自然学習講師など地道に活動を継続し、自然と時間が共存する「ほたるの里」づくりに取り組んでいる。